

# 第32回 静中・静高 関東同窓会総会 160人余の同窓生が集いました。

さる七月六日十八時より、千代田区大手町のKKRホテル東京に於いて第三十二回静中・静高関東同窓会総会が開催されました。

梅雨の頃でお天気を心配しましたが、この日は曇り空とは言え時折薄日も射し、会場から見える皇居の松の緑も真に美しく、遠くの銀座の夜景も色を添えてくれ、まずはの当日の会場風景でした。

今年の当番幹事は84期で「団塊の世代」真っ只中、昭和四十三年に静高を卒業した面々が事務局を担当。何せ短期間の「突貫工事」での準備に「お前は昔から一夜漬けの試験勉強に強かった」「いやお前こそ夏休みの宿題を最後の一日で仕上げた」などと同期のよしみで言い合ひながら、卒業以来三十八年振りの共同作業で何とか当日を迎えた次第です。

その間我々の準備作業の稚拙さを見るに見かねて関東同窓会の幹部の皆様、また昨年の幹事役であった83期の皆様には多くのご支援、ご協力を頂き本当に有り難くこの紙面をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

さて当日は十八時から総会が行われ全員起立しての校歌斉唱、静中・静高関東同窓会、清水汪会長（59期）の開会のご挨拶のあと野方重人副会長（77期）の司会進行により用意した総会議題の全てを出席者各位のご理解とご協力を得て原案通りご承認を頂き議事を滞りなく終わることが出来ました。

事業計画、会計報告を取り纏められました同窓会幹部の皆様、本当にご苦労様でした。

さる七月六日十八時より、千代田区大手町のKKRホテル東京に於いて第三十二回静中・静高関東同窓会総会が開催されました。

梅雨の頃でお天気を心配しましたが、この日は曇り空とは言え時折薄日も射し、会場から見える皇居の松の緑も真に美しく、遠くの銀座の夜景も色を添えてくれ、まずはの当日の会場風景でした。

今年の当番幹事は84期で「団塊の世代」真っ只中、昭和四十三年に静高を卒業した面々が事務局を担当。何せ短期間の「突貫工事」での準備に「お前は昔から一夜漬けの試験勉強に強かった」「いやお前こそ夏休みの宿題を最後の一日で仕上げた」などと同期のよしみで言い合ひながら、卒業以来三十八年振りの共同作業で何とか当日を迎えた次第です。

その間我々の準備作業の稚拙さを見るに見かねて関東同窓会の幹部の皆様、また昨年の幹事役であった83期の皆様には多くのご支援、ご協力を頂き本当に有り難くこの紙面をお借りして改めて厚く御礼申し上げます。

さて当日は十八時から総会が行われ全員起立しての校歌斉唱、静中・静高関東同窓会、清水汪会長（59期）の開会のご挨拶のあと野方重人副会長（77期）の司会進行により用意した総会議題の全てを出席者各位のご理解とご協力を得て原案通りご承認を頂き議事を滞りなく終わることが出来ました。

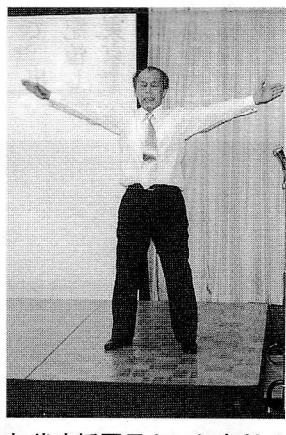
事業計画、会計報告を取り纏められました同窓会幹部の皆様、本当にご苦労様でした。

## 第三十二回 関東同窓会のご報告

杉山 順一（84期）

# 静中・静高 関東同窓会 会 報

静中・静高関東同窓会  
会報 第62号  
平成18年12月30日発行  
編集人 村松貴彦  
(77期)



初代応援団長という山梨氏  
(73期) のエール





滅してしまった。しかし、東京の大会はその出席者が、本部で行う同窓会総会の出席者を遥かに越える会であった。

関東はその頃、同窓会としての組織はなく、江ノ島会という

鈴木会長と共に考えたが良い知恵がでなかつた。

けると幸いである。

計  
起

関東同窓会の副会長を数年間にわたり務めていた大いに、いた田中俊男さん（66期）が、今年六月十日逝去されました。享年七十四歳でした。

田中さんは若い頃より構  
浜の港湾関係の仕事に従事  
され、定年まで仕事一筋に  
やってこられたとのことです。

学生時代はテニスで活躍し、社会人になってからはホームコースの湘南シーサイドCCに頻繁に出かけていたようです。

柩の中にはゴルフクラブが収められていました。遺影は静岡で行われた同級生の古希の祝いの集まりの時のものとかで、その時の準備しそうな様子を話しておられました。

告別式には66期の同期生が二十数名出席され、豪気といつていい田中さんの風貌を思い起させました。

〔77期 清水雅尚〕

◎維持費（年会費）の納入にご協力ください。

事務局

年会費　納めて一息　年の暮れ

静中・静高関東同窓会は、私たちの同窓会です。

第一回 金玉良緣 蘭桂齊芳

静  
中  
・  
静  
高  
閥  
東  
同  
窓  
会  
の  
活  
動  
は  
す  
べ  
て  
私  
た  
ち  
の  
年  
会



## 【講演内容・要旨】

東北大学医学部の服部俊夫教授（84期）による「ワクチンのできる感染症と出来ない感染症」を忘れられた日本のエイズ予防対策



「天然痘」はエジプト時代から人類に脅威として存在してきました。しかしジョンナーによる「種痘」の開発により、感染者の数が激減した。そして1980年には、WHOが根絶宣言を出した。

このようにある種の感染症はワクチンにより制御できる。我が国の種痘も江戸時代、桑田立斎により精力的に行われた。彼は蝦夷地まででかけ数千人のアイヌ人に接種した。その功績はアイヌ種痘図として讃えられ、0年には、WHOが根絶宣言を出した。

医学史上の有名な絵として知られる。

北大、阪大にコピーがあったが、その本物を仙台の芹沢美術館が所蔵していた。当時の種痘法を知る貴重な資料となつた。

天然痘撲滅宣言の翌年1981年に米国西海岸に奇妙な免疫不全症候群の男性患者が多発し、後天性免疫不全症候群（AIDS）と命名された。1993年には原因ウイルスがヒト免疫不全ウイルス（HIV）であることが明らかになった。

### エイズの感染は性行為で…

予防できるワクチンは存在しないし、将来も開発されない

感染ルートは①性行為（特に男性同士は危険率が高い）、②血液（輸血や麻薬による注射器の回しうち）③母子感染、とい

う3つの大きな流れによって世界的に感染者が急増し、現在4000万人余の感染者が現存し、ヒトの平均余命に及ぼす実質的な影響はタバコに次いで2番目であるともいわれる。

とくに現在悲惨な状態はサハラ以南のアフリカである。成人の感染者率が20%を超えており、この地域の最大の特徴は女性の感染率が男性を上回っていること

であり、女性が感染を防御できる体制の構築が望まれる。

しかし感染者数が最も多いのはインドで次に感染が爆発的に生じてしまったのはユーラシアの大國、インド、中国、ロシアである。2010年にはインド、中国とともに、感染者数が1千万を超えることが予測されている。それぞの国に社会的事情が感染の爆発と密接に結びついている。

HIV感染を予防できるワクチンは存在しないし、将来も開発される可能性は低い。しかし

エイズはいまや「死なない病気」になっているが、一生薬を飲み続けなければならない慢性疾患となる。社会的には仕事場など

の通常の接触では感染が拡がらないということの認識と、また感染者には、カウンセリングにより、感染を広げない指導が大事である。

解剖学からみた感染の仕方をみると、直腸は単層の円柱上皮によりできていて、吸収する機能を有していることから極めて感染しやすい構造をしている。また膣は多層の扁平上皮よりもなる防御機構を有した臓器ではあるが、外傷や性病の存在によりその防御機構は壊れる。これらの感染は直腸はウイルス感染のことから直腸はウイルス感染したことにより感染の減少をみ



ということ。また女性について  
はゲルやクリームなどで受傷を  
防止する予防対策が有効だとい

うこと。さらにには安価な抗ウ  
イルス剤の供給も大事である。

いま日本のHIV感染率は男  
性に高く、女性に低い。これが  
もし女性の感染率が高くなると、  
日本も爆発的に感染率が上がる  
恐れは十分にある。

## 静岡の万葉を歩く

(三十三)

51期 原崎 郁平

浜松市貴布弥（旧浜北市貴布  
弥）  
浜北文化センター敷地内に次  
の万葉歌碑が立っている。

あらたまの

伎倍（きへ）の林に

汝（な）を立てて

行きかつましげ

寝（い）を 先立たね

卷十四・二三五三

昭和六十三年十月建立

建立者 浜北市教育委員会  
揮毫者 大養孝（国文学者）

寸法は高さ百八十センチ 幅  
百五十センチ の自然石に本文  
が刻んである。左傍らに副碑  
(高さ八十四センチ 幅六十七  
センチ) が立っている。

歌碑の所在地は天竜浜名湖鉄  
道、浜北駅の西方約百メートル  
にある。

歌碑の裏に次の文章が刻んで  
ある。「万葉集には天皇・貴族・  
宮廷歌人などの歌ばかりでなく、  
東歌や防人歌のように、地方の  
農漁村の庶民たちの歌も数多く

収録されている。この歌（巻十  
四・三三五三）はその東歌の一  
つで、「龜玉の伎倍の林にお前

を立たせてまちながら、今夜は  
行けそうにありません。先に寝  
てください。」と言う意味で、

率直でひたむきな男女の愛を歌っ  
たものである。

千二百余年も以前のわが祖先  
たちの素朴な人間性、その心情  
の輝きを見る思いがする。昭和

六十三年十月建立 浜北市教育  
委員会 万葉歌揮毫者 大阪大  
学名誉教授 犬養孝

当時の男女の交際は男性の方  
が行動的で女性は受身  
しかし、異性を持つ身  
であつたと思われる。

年に浜松市は政令都市となり、  
その時は旧浜北市が浜松市浜北  
区となる予定と聞いている。

舞阪町、雄踏町、細江町、引佐  
町、三ヶ日町、春野町、佐久間  
町、水窪町、龍山村等が合併し  
てできた市であり、人口八十二  
万人の県下第一の都市となった。

第二位の広さである。二〇〇七  
年には岐阜県高山市に続く全国

面積は浜松市は政令都市となり、  
その時は旧浜北市が浜松市浜北  
区となる予定と聞いている。

たことは今から考えても驚くべ  
きことである。



## 近況報告・雑感

人との出会いを、さらに  
人としての「こころ」を大切に

74期 藤原 紹史

小泉政治も終わり、安倍政治  
へと移行された。小泉政治で勝  
ち組、負け組が色分けされ「金

儲け主義」が蔓延、汗水流さず  
の金が手に入る世の中になり、  
日銀の総裁までが、その渦中に  
身を置くとは、日本の良識まで  
もどこかに消えてしまつたよう  
です。

日本伝統の手づくりの巧みは  
今どこに。四年後の平成二十二  
年は平城遷都千三百周年です。ま  
た伊勢神宮でも七年後の平成二  
十五年に式年遷宮六十二回目が  
あります。

先日妻と伊勢神宮に参拝に出  
かけました。丁度神嘗祭に出会  
い、厳かな宮司さまの姿、そし  
て玉砂利を踏んでいく足音に耳  
を傾けました。その厳かな足音  
に遠い昔からの日本のよさを感じ  
た一人でした。

世の中がいかに変化しようと、  
変わってはいけないものがあります。  
それは「こころ」ではない  
でしょうか。今の世の中、その  
「こころ」が右往左往するところ  
に問題があります。伊勢神宮  
の式年遷宮の歴史の深さ、重み  
ひとつとっても「こころ」  
の不变さを感じます。世界の中  
でも、これだけ継続している行  
事は他にはないと思います。

「莊子」の中に「莫逆の交わ  
り」という言葉があります。  
「相見て笑い、心に逆らうこと  
なし」と。また易經には「不易」  
という一義があります。世界は  
絶え間なく変化（変易）する。  
しかしそこには一定不變（不易）  
の法則が貫いています。そしてそ  
の法則は陰と陽との対立、転化  
という平易簡明（易簡）な形式  
で表される。

いずれにしても、私たちは人  
との出会いを大切にして、さら  
に人としての「こころ」を大切  
にしていけば、今の世の中の出  
来事も少なくなるのではないか  
でしょう。

## 同期会情報

### 満八十歳、傘寿の祝い

静岡本部、関東・中部、  
関西支部合同の会

59期 朝比奈 正二

今回は、同期生の大半が満八十歳を迎えることから『傘寿の祝い』を兼ねて、場所も想い出の地、静岡で、合同の同期会をとり行うことで各支部の意見も一致し、その準備が進められてきた。そしてこの十一月四日（土）十八時半より静岡駅前の「ブケ東海」で開催した。

会は原暉君の司会で行われた。まず物故者に哀悼の黙祷を捧げた後、高野洋君の挨拶、続いて同日十五時より行われた同窓会総会に就いて清水汪君より報告された後、名古屋支部より参加の本告居光男君の音頭で乾杯、懇談に入る。

会場には岩本一男君の130号の大作二点が展示され、注目を浴びた。一点は、堀の方からガラス越しに静岡市役所の玄関を、他の一点は、松坂屋五階の通路よりも宝泰寺方面を描いたもので何れも「フォトリアリズムの手

法」による作品です。そしてこの二点の縮小版を岩本君より送つていただきないのでこの会報に掲載することができた。

「フォトリアリズムの手法」とは、新しい現代のアーティズムの様式を取り入れた風景画で、写生と写真の間に立って、現場の映像を心に焼きつけ、画家として、何を除き何を選び、また何かを加えて表現する技法。

岩本君は、静岡日立家電退職後、すなわち六十歳を過ぎてからこの道に入り、常に静岡の町を描き続けている。

また青嶋昭男君は、自分の音楽ホールを持つ音楽家で、この「青嶋ホール」についての話の中で、会場は年を経るにしたがつて変化する。すなわちあるホールでオーケストラを指揮した際、どうもパイプオルガンとホールが良くハーモニーしないため残念に思っていた。

ところがその後しだいにホールがパイプオルガンになじむようになってきた。名演奏がホールに浸みついてきた。すなわちホールが音楽になじんできたという非常に興味深い話をなされた。

さらにちょうど二年前の当会報で紹介した海外鉄道技術協会

の最高技術顧問であり、日本モノレール協会の副会長の菅原操君より、中国をはじめ、韓国、マレーシア、ドバイ等各国に対するわが国のモノレール事業の活躍の現状についての説明があつた。終わりに若き日を偲びつつ校歌を斎唱し、鈴木勇雄君の閉会の辞で別れを惜しみつつ散会した。

なお当日の参加者は三十六名でその氏名は次の如し。  
《静岡本部より》  
青嶋昭男、伊藤義三、岩本一男、宇佐美義夫、兼子善雄、梶原正次、河瀬卓二、栗田源吉、剣持益三、鈴木勇雄、高橋卓二、多々良昭孝、坪田欣也、永田一朗、長坂定男、長谷川總一、長谷川邦三、橋爪普、細谷致男、松浦堅一、三浦孝一、向井卓哉、望月靖久、森実、高野洋、原暉、志田昭八郎

《名古屋支部より》  
本告光男、関東支部より  
部より》小花敏郎、



▲「寺のある路」130F(1998)



岩本一男君



「ガラスの表情—クローズ」130F(1996)▶

加野和男、勝呂清、清水汪、菅原操、田沢義彦、増田真一、山本俊夫

## 同期会はまだまだ続く、継続が大切

56期 清水 逸郎

岩本一男君と画歴 1925 静岡市生まれ（静中59期）、1981 静岡日立電退職後、朝日カルチャー長岡教室に学ぶ。1990 静岡市美術家協会会員になり、県芸術祭に毎年入選、その後理事、県の会員。清水市文化センター主催、郷土作家シリーズ個展、油彩画個展を開いている。

### ◆雑感

#### そろそろ人生の店じまい

77期 清水 雅尚

そろそろ人生の店じまいと書くと、多くの先輩から「オイしみず！まだ若いじゃないか」と言われそうだが、もう六十四歳。何時あの世からお呼びがかっても不思議のない危険水域。気持ちはまだまだ若いと三十、四十歳の気持ちでいても加齢による体力の粘りの無さは徐々に現れてきている。

同期生の半分がリタイヤしているこの歳でも、まだ現役をやらなければならぬ辛さと日頃怠惰な自分を思えば仕事のあることによって追われる日常を過ごすことのできる幸せを感じるべきかも知れない。

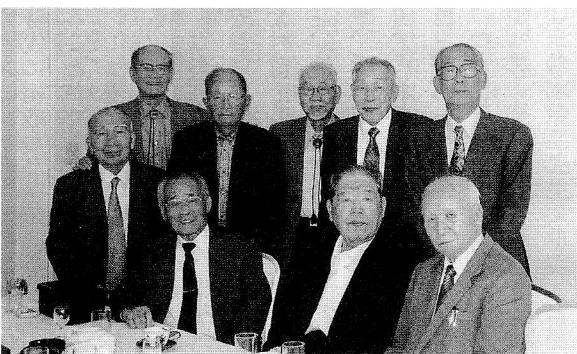
平成十八年の関東地区同期会は、十月十七日（火）十三時から三時間、KKRホテル東京で開かれた。

出席者は、青木良文、川崎博、清水逸郎、鈴木源一、成田六郎、萩原達雄、牧大勝三の八名に、静岡から山田勝也君が参加してくれた。出席の予定だった小菅正紀君は出発の直前に足が痛みはじめたため、また萩原文平君は交通機関の事故のため出席できなくなつたのは残念だった。

またかねてから病の床にあつた原田昇左右君は去る七月二日に亡くなつた。彼の生前の活躍を偲び、ご冥福を祈つて黙祷をささげた。

会は萩原君の元気な挨拶と彼の音頭による乾杯で始まつた。

牧大君は、今年も自作の美しい篆刻を見せてくれた。定年後に始めたが、すでに二十年以上の努力を積み重ねた結果、今ではすばらしい芸術品を作り出している。このように自分の好きなことに集中するのはまさに貴いことである。



### 一、岳南健児 一千の

理想は高し 富士の山

八面玲瓏 白雪の

清きは 我らの心なり

### 二、至誠を色に 表はせる

唐紅（からくれない）の旗幟（はたじるし）

義勇奉公 四つの文字

掲げて共に進むべし

### 三、龍爪山の 木枯に

青葉が岡の夏の日に

身心鍛ふ 大丈夫（だいじょうぶ）

文武の道を励め（いざ）

### 四、御国の柱礎（いしずえ）と

なりし祖先（みおや）の後繼ぎて

大現神（おおあきつかみ）天皇（すめらぎ）の

稜威（みいつ）を四方（よも）に輝かせ

岳南健児を高唱して散会した。

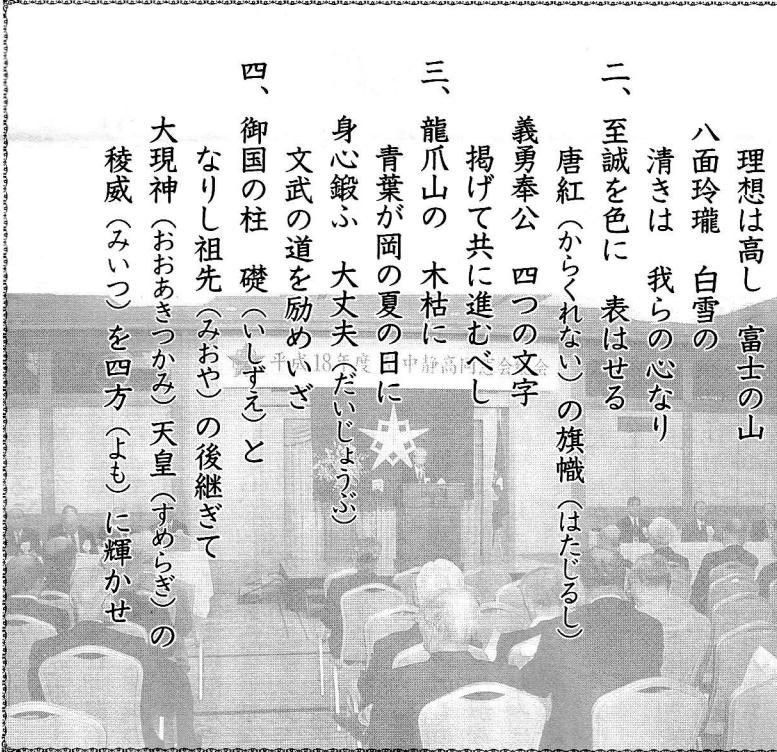
◆今年の静岡での同窓会総会では、校歌が四番まで歌われた。

「校歌が一番だけというの寂しい。私たちもしっかり四番まで歌っていた」

と喜んでいた先輩が多かった。

関東の先輩たちにも同様の意見もあり、四番までの歌詞を掲載した。

あなたはどう感じますか



## 「枯れて落ちる」のは まだまだもう少し先

### 戦後六十一年目の同期会

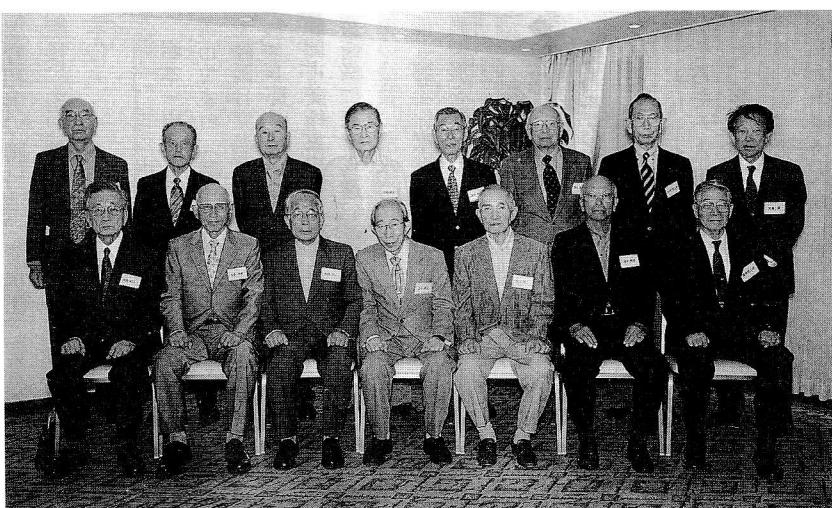
61期 黒川 泰三

平成十八年九月二十九日、静中61期関東地区同期会が終身幹事、大石次男君の尽力により例年どおり銀座キャピタルホテル新館で開催された。静岡から参加の曾根君を含め、出席者は十

五名といささか少人数の会合となつた（曾根君は来年四月の同期会総会の幹事）。喜寿を越え平均余命八年と言われてみれば自然の流れと思うべきか。来年四月に開催される静岡での同期会の様子を見て、次回以降のことなどを考えるところになる。先頃、新聞でみた都都逸（どどいつ）の「こぼれ松葉をあれ見やしやんせ 枯れて落ちても二人連れ」といけば儲けものというものである。

われわれ61期生は終戦の押し迫った昭和二十年三月末に慌しく四年生で卒業し、多数の者が陸軍士官学校、海軍兵学校などに入学して四ヶ月余、終戦となつて各々旧制高等学校等に進学、平和な日本

の再建に各分野で微力を尽くし、家庭を築いていつの間にか六十一年が経つた。あとは健康を維持し平穏な晩年を全うしたいものである。「枯れて落ちる」のはもう少し先のことと思いたい。



静中61期関東地区同期会 平成18年9月29日 銀座キャピタルホテル

撮影することになった。

## 近況報告 & 雜感

73期 有光 一郎

「大きいものは悪性になりやすいから、すぐに取り除きましたよ」と、そこからがんセンターもてあります「リットルの下剤を同期会であった。

最後は恒例の校歌を斎唱して散会となつた。同窓会報第一三〇号で53期の荒木先輩が書いておられることがあるが、戦前の歌詞についていささかためらいもあったが、戦中派の最後として四番まで歌うこととした。ご提案の通り、何とかこれから時代に相応した字句に差し替えることができればと、私も個人的には賛意を表するしだいである。

なる。

両膝を抱えて海老のようになり検査台に横たわる。この姿勢で眼前のモニターに映し出された自分の腸内を見る。円筒型の大腸の中をカメラがゆっくりと進む。中心部は暗く、周囲の大腸壁はライトに照らされ、濃淡のピンクが鮮やかに輝やいている。うつくしい。

昔、SF映画で見た超音速口ケットが宇宙空間を進むシーンを行を堪能していたら、突然カメラが止まる。「ありましたね！」の声に目をこらすと、たらこ状の小さな突起が映っている。腸壁を通して黒っぽく見える肝臓の上あたりにあり、色・形から悪性ではなさそうに見えるのだが……。

長さ十八ミリ、やや大きめのため検査では摘出できず写真を撮影することになった。検査を通して見つかったポリープはこの一個だけだった。写真を持って相談した美人で評判のS医師曰く。

「大きなものは悪性になりやすいから、すぐに取り除きましたよ」と、そこからがんセンターに予約をされた。仕方がないと観念し、三週間後にポリープを摘出する。腸壁に密着したあのたらこ状のものをどのように取るのか少ながらず興味があった。腸壁の厚みは僅か二ミリ、穴が開いたら一大事だ。だが心配無用、専門家はうまくやるものだ。

まず、ポリープの本体に空気を注射する。ちょうど餅を焼いた時のように、ふくらみ立ち上がる。この根源に細いワイヤーをかけて焼き切る。これらのこととを内視鏡で確かめながら的確に処理していく。それでも若干の出血があり、翌日の退院は不可であった。

後日談がある。摘出したポリープの病理検査結果が、さらに二週間後に出了。S医師は検査結果を読み終えると、おもむろに「有光さん、あなたのポリープはガン化寸前でしたね。取つて良かつたですね。ほつといた一年後には大腸がんの手術を受けける可能性も大でしたね……」

## 関東支部部活動

☆関東同窓会テニス部活動☆

### 関東OB有志の会 テニス部

67期 児島 英男

平成十七年度、第十三回のテニス会は平成十七年十一月十七日(木)明治神宮外苑テニスクラブで開催された。幹事役の児島が急な腰痛のため参加できず、急遽立花雅一氏(68期)と山中博司氏(73期)にお願いし開かれた。

夜は北青山の中華料理店『日



また、平成十八年度の第十四回テニス会は平成十八年十月二十七日(金)明治神宮外苑テニスクラブで秋空の下、風もなく絶好のテニス日和の中、全員昔に若返り楽しいプレーに興じた。

毎年お元気で参加されておりました。

夜は北青山の中華料理店『日比谷園』で懇親会を開催、柳沢学氏より静岡テニス協会の功労者でもあり、静高テニス部が大変お世話になった浜下市造氏が今年一月九十四歳で逝去なられたとの報告があり、全員でご冥福を祈り宴会に入った。

清水汪氏より旧制静高のテニスコートを自分たちで造った苦労話等、昔話に花が咲き、またの再開を誓って散会した。当日の参加者は、清水汪(59期)、諸田実(61期)、児島英男(67期)、柳沢学(68期)、立花雅一(68期)、大地不二雄(70期)、大石久(72期)、清水雅彦(72期)、山中博司(73期)、吉野文江(84期)、杉山由紀子(85期)の十一人。写真左下

比谷園』で懇親会を開催した。当日の参加者は次の通り。清水克朗(63期)、諸田実(61期)、美しいフォームで力強いテニスをされる大地増井良敏(68期)、立花雅一(68期)、柴田雅彦(72期)、山中博司(73期)、

大河内久(73期) 写真右上  
柳沢学(68期)、川端正良(70期)、清水雅彦(72期)、山中博司(73期)、(73期)、静岡のテニス協会の会長で活躍されている柳沢学氏(68期)、大石久氏(72期)も静岡から参加され元気にプレーされた。女子プレーヤーの吉野文江氏(84期)、杉山由紀子氏(85期)も初参加され会に花を添えていただいた。

夜は北青山の中華料理店『日比谷園』で懇親会を開催、柳沢学氏より静岡テニス協会の功労者でもあり、静高テニス部が大変お世話になった浜下市造氏が今年一月九十四歳で逝去なられたとの報告があり、全員でご冥福を祈り宴会に入った。

清水汪氏より旧制静高のテニスコートを自分たちで造った苦労話等、昔話に花が咲き、またの再開を誓って散会した。当日の参加者は、清水汪(59期)、諸田実(61期)、児島英男(67期)、柳沢学(68期)、立花雅一(68期)、大地不二雄(70期)、大石久(72期)、清水雅彦(72期)、山中博司(73期)、吉野文江(84期)、杉山由紀子(85期)の十一人。写真左下

した鈴木敏郎先生(生物)は体調が悪く参加されませんでした。いつもお元気な清水汪氏(59期)、諸田実氏(61期)、美しいフォームで力強いテニスをされる大地増井良敏(68期)、立花雅一(68期)、柴田雅彦(72期)、山中博司(73期)、(73期)、静岡のテニス協会の会長で活躍されている柳沢学氏(68期)、大石久氏(72期)も静岡から参加され元気にプレーされた。女子プレーヤーの吉野文江氏(84期)、杉山由紀子氏(85期)も初参加され会に花を添えていただいた。

夜は北青山の中華料理店『日比谷園』で懇親会を開催、柳沢学氏より静岡テニス協会の功労者でもあり、静高テニス部が大変お世話になった浜下市造氏が今年一月九十四歳で逝去なられたとの報告があり、全員でご冥福を祈り宴会に入った。

清水汪氏より旧制静高のテニスコートを自分たちで造った苦労話等、昔話に花が咲き、またの再開を誓って散会した。当日の参加者は、清水汪(59期)、諸田実(61期)、児島英男(67期)、柳沢学(68期)、立花雅一(68期)、大地不二雄(70期)、大石久(72期)、清水雅彦(72期)、山中博司(73期)、吉野文江(84期)、杉山由紀子(85期)の十一人。写真左下

## 関東地区 印高ゴルフ会

77期 清水 雅尚



三位 仁科光司(77期) 73・0  
二位 望月智(73期) 72・8  
一位 三浦位通(77期) 72・6  
なおベストスコアは、40・42ト1タル82でラウンドした山中博司(73期)。(敬称略)

97期の紫郭恵(しばひろえ)さんが東京と静岡でリサイタルを催した。東京では十一月十六日、浅草・アートスクエアホールで、静岡では十一月九日静岡駅前・AOI音楽館での演奏会。今回はベルギーのフルートソロリスト奏者、バートン・ドランダーグ氏と共に演じたもので、曲はモーツアルトのソナタやドボルザークのソナチネなど。

知る人ぞ知る紫さんだが静高卒業後単身ドイツに留学、ピアノ一筋レッスンを受けてきた逸材。「ピアノとフルートの相まつた楽想は高唱な音色となつてすばらしかった」と聞き入つていた聴衆の一人。たまには同窓生の活躍ぶり、音楽鑑賞にでかけ

「...」と告げられた。  
なんという悪運の強さだ。S医師の的確の判断により救われたことにただ感謝あるのみです。

今、日常を健康に暮らしていける有難さをつくづく感じている。関東同窓会の皆様には、健康への配慮を日頃から十分にされていることと思いますが、さらにつらに自分の身体は自分でチェックして守るほかありません。何といってあなた一人の身体ですから。

たここの悪運の強さだ。S医師の的確の判断により救われたことにただ感謝あるのみです。

今、日常を健康に暮らしていける有難さをつくづく感じている。関東同窓会の皆様には、健康への配慮を日頃から十分にされていることと思いますが、さらにつらに自分の身体は自分でチェックして守るほかありません。何といってあなた一人の身体ですから。

たここの悪運の強さだ。S医師の的確の判断により救われたことにただ感謝あるのみです。

今、日常を健康に暮らしていける有難さをつくづく感じている。関東同窓会の皆様には、健康への配慮を日頃から十分にされていることと思いますが、さらにつらに自分の身体は自分でチェックして守るほかありません。何といってあなた一人の身体ですから。



## 思い出は旧師のニックネームとともに

鈴木 俊彦 (68期)

私は68回の卒業生だが、静中の入学は昭和二十年だった。長谷の校舎が戦災で焼け、東草深の我が家も焼けて、美和村の山奥に転居したが、赤痢などの重病に見舞われた。

一命をとりとめた後は、磐田郡の親戚宅に移り掛川中学に転校したものの体力が続かず休学。翌二十一年に一年生をやり直したのち、二十二年春、小鹿の校舎に戻った。のち城内の旧兵舎に移って二十七年に卒業した次第である。

そういうわけで、中学入学から高校卒業するまで七年を要したが、思い出深いのは昭和二十一年四月から六月末まで二ヶ月余を過ごした長谷の校舎でのことである。

クラスは一年三組、中村藤平先生の担任だった。物理と化学を一緒にした「物象」の先生で、古めかしい階段教室で力の合成(ベクトル)やマイクロメーター・ノギスの原理などを習った。五月下旬か六月頃の中間テストの出来が偶然良くて、「どうだい。

陸軍幼年学校を受けてみないか」と藤平先生から打診を受けたのは光榮であった。

今思えば敗戦色の濃厚な時代で、入学前の三月末の空襲では、入学予定者が数名死去していた。

入学試験の口頭試問では、間処武夫校長から「硫黄島の玉碎をどう思うかね」と尋ねられたものである。暗い一室、沈痛な面持ちで問い合わせる校長に、「私たちも皇國のために死ぬ覚悟でがんばります」と答えたが受験生誰もが同じ答えであつたに違いない。それなのにまるで初めて聞く言葉であるかのように、大きくなづいた校長の誠意に心打たれた。

英語が敵性語と見られていたこの時期に、敢えて英語の授業を行なったのは、間処校長の英断であつたろう(中学校によつては英語の授業を廃止していた学校もあつたことを、のちに知つた)。「そんなこんじや、静中の生徒とは言えんぜ」も、間処校長の口癖であつた。

私たち新入生は、軍事教練を受けた最後の年であった。ショングイ(シヨンないジイさんの略)という仇名を持つ後藤又一

教官の訓練は格別に恐かった。少しでもたるんでいると見られたら、頬を強くつままれ、二、三回搔さぶったのちに地面に突き倒される。まことに残酷な仕置きで、ついニヤリと歯を見せるのである。

武井昌一郎さん(のちの三星手)がションジイの手にかかるのを覚えている。のち一墨手として活躍した堀井寛さんもクラスマートだった。

国語の先生は「お嬢さん」と呼ばれた温和な松永斎先生で、山部赤人や柿本人麻呂など万葉名歌を教えていただいた。英語は、耳の裏に手術跡の穴があつたことから「アナちゃん」と仇名をつけられていた三浦朝治先生。のちに本校の校長を務められたらしい。

数学は「マンジュウ」こと高原真重先生と、「チャボ」というニックネームがピッタリの草谷時次先生のお一人だった。「マンジュウ」は「マジュウ」というお名前から付けられ、重々教えられた。

草谷先生は、一つ一つ教えたあと、必ず「わかつた者?」と手を上げさせた。同じような状況で、「モトキッちゃん」と本告亮一先生は、お前らわかるかい? わから

んだろう。お前らバカだからね」と、中味はキツイのだが、温和な笑顔で、しかもゆったりとした佐賀弁で言うので、少しも腹が立たなかつた。工作は「職工長」と水野光太郎先生。ブー

ル監督のため「ブーカン」という仇名の家永敬三先生もおられた。長こと水野光太郎先生。ブークは図画の村上義政先生。

「小僧」は国語の先生で、大小の対照が面白かったが、お名前は思い出せない。

こうして旧師のことを思い出すと、本名よりも仇名が先行するし、仇名しか覚えていない先輩もいる。それでも静中時代の諸先輩は、実にピッタリのニックネームを付けたものである。そのセンスの良さには敬意を

すら覚える。

わずか二ヶ月余しか学ばなかつた長谷の校舎だったが、玄関を入つて左手に、野球部の全国優勝記念写真が飾っていたことが忘れられない。大正十五年夏、若干三年生の左腕、上野精三投手—福島鎧捕手のバッテリーを中心に行甲子園制覇を成し遂げ、真紅の大旗を駿河路に翻させたナインの写真を、後輩の一人として誇らしい思いで見詰めたものである。当時の野球部長が中

下精寿先生(物理)が「荷おろし」。私の所属していた新聞部顧問の田中一郎先生が「ライオン」。中学時代の担任で数学の渡辺秋良先生が「キャベツ」とともに髪型から付けられた仇名。そして体育の平岩二三夫先生が「ギャング」。同じ体育の剛力重和先生は本名と仇名がそのまま重なつていておかしかつた。中學—高校の七年間の思い出は、お世話になつた先生方のニックネームとともに、いまや懐かしいセビア色の世界となつてゐる。

で知り合つた上野先輩と、しばらく文通を交わしていただけ仲となった。私が野球史の拙稿を先輩にお送りしたのが縁で、麗筆のご返事を何度もいただいた。

当時の優勝ナインのうち、小河直人左翼手の未亡人には、関東同窓会長を務められた上杉重吉先輩から紹介していただいたことがある。

戦後、城内の校舎では、堀孝先生がホームルーム担任だった。「キンペイ」という仇名の由来はトイレの小用で、ペーパーを使用されるところから來たらしく。歌舞伎の女形のような白面の先生で、PTAで訪れた同級の大石康博君の母堂が「キレイな先生!」と賞賛されていたことも思い出す。城内では、長身の山下精寿先生(物理)が「荷おろし」。私の所属していた新聞部顧問の田中一郎先生が「ライオン」。中学時代の担任で数学の渡辺秋良先生が「キャベツ」とともに髪型から付けられた仇名。そして体育の平岩二三夫先生が「ギャング」。同じ体育の剛力重和先生は本名と仇名がそのまま重なつていておかしかつた。中學—高校の七年間の思い出は、お世話になつた先生方のニックネームとともに、いまや懐かしいセビア色の世界となつてゐる。



## いろいろ情報

### 野球部情報

春の甲子園への道は遙かに遠く基礎から出直し?

来春の選抜甲子園出場を決めた新チームによる予選会が、夏の大会終了後の八月後半からはじまり中部地区一位で通過した静高チームは県大会にベスト8まで進出。

川高。結果は3-12、7回コールド負け、春の甲子園の道は絶たれた。この試合応援に来た田口一男、野島譲の元静高監督は「相手チームをコールドに

守備位置	名前	学年・身長・体重	投・打	出身中学
投 手	大村 豊	2 174・70	左・左	東海大翔洋
捕 手	越智 英貴	2 176・74	右・左	菅生
一塁手	柳館 俊	2 181・81	右・右	南生田
二塁手	村松 大地	2 166・68	右・左	東海大翔洋
三塁手	板倉 亨佑	2 168・65	右・左	浜岡
遊撃手	山崎 大輝	1 170・68	右・左	東海大翔洋
左翼手	田島 駿一	2 170・68	右・右	中島
中堅手	平川 哲也	1 168・64	右・左	長泉北
右翼手	稻葉 浩希	2 178・71	右・右	吉田
控	国松 康裕	2 176・84	右・右	安倍川
控	増田 翔太	2 176・60	右・右	南
控	白鳥 翔也	2 179・72	右・右	荏原四
控	吉澤 秀隆	2 181・72	右・左	付属静岡
控	大石 新悟	2 178・77	右・右	初倉
控	鈴木 祥生	1 172・72	右・左	六合
控	大石 幸紀	2 178・77	右・右	元吉原
控	斎藤 俊	1 175・79	左・左	沼津五
控	三田 将司	1 172・75	右・右	藤枝
控	渡邊 貴大	2 166・71	右・左	誠光学園
控	佐藤 心	1 167・57	右・右	中伊豆

新チームの顔ぶれ(秋季静岡県大会冊子より)  
 りが掲げられて  
 禁止地域には写  
 真のようないい  
 な試合、しかも初回に10点も取  
 られたような展開は一寸記憶に  
 ない」基本からやり直す必要が  
 あると苦虫を噛み潰した表情で  
 草薙球場を後にしていった。

静岡市内の繁華街でタバコ禁止  
 煙禁止地区があるが、母校のある  
 静岡市でも十  
 月からタバコ禁  
 止条例が発効さ  
 れた。  
 「静岡市路上  
 喫煙による被害  
 等の防止に関する条例」が正式  
 条例名で、呉服  
 町、七間町など  
 の繁華街地区が  
 その対象。喫煙  
 禁止地域には写  
 真のようないい  
 な試合、しかも初回に10点も取  
 られたような展開は一寸記憶に  
 ない」基本からやり直す必要が  
 あると苦虫を噛み潰した表情で  
 草薙球場を後にしていった。

(87期 高橋宏)

会報印刷所・マコト印刷株  
 板橋区大谷口北町84・1  
 TEL 03-3257-0827  
 FAX 03-3257-0827

◇いつも原稿締切日にならない  
 と何ページになるか分からず苦  
 労するのですが、今回も変則14  
 ページになりました。ご了承く  
 ださい。(77期 村松貴彦)

### 編集後記

次回の締切日は四月末日

御願いします。会報が住所不明で戻ってくるケースが多くあります。ご面倒でも住所変更の際は左記へご連絡いただくとともに、同期の方、友人知人にも住所変更がありましたらお知らせください。

加齢とともに健康の話題が多くなっています。話しは結構。こんな鍛錬・気分転換、サプリメントで人一倍元気になった等、思わず他人に話してたくなるような貴重な体験談をお寄せください。お待ちします。

原稿は上記宛て  
 \*前回の会報、61号で年会費(拠出金)納入者の年度が平成十八年度とありましたのは、平成十七年度の間違いでした。大変な間違いをしたこと謹んでお詫び申し上げます。なお、関東支部の会計年度は四月に始まり三月に終わります。因みに静岡本部は十月から九月になっています。

### 訂正とお詫び



## 石(墓、石碑のことなら (株)イシフク

望月 威男(77期)  
 熊野雄二郎(84期)  
 望月 茂樹(101期)  
 望月 秀康(107期)

〒421-1224 静岡市葵区飯間71  
 TEL 054-278-6610

### 関東の人紹介したい良い環境

#### 八王子 東京靈園

〒193-0826 東京都八王子市元八王子町  
 TEL 0426-61-6734

○お墓、石碑、建材、石のことなら気軽に相談ください。

## 鈴与株式会社

取締役社長 鈴木与平 (76期)

〒424-0942 静岡市清水区入船町11-1  
TEL 0543 (54) 3015 (秘書課)

京浜支店 〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-12  
TEL 03 (3432) 7152

## 日本レーベル印刷株式会社

代表取締役会長 岩井平一郎 (57期)

本 社 〒422-8004 静岡市駿河区国吉田3丁目1番1号  
TEL 054 (262) 1111(代)

東京支社 〒104-0031 中央区京橋1-1-6 越前屋ビル8F  
TEL 03 (3272) 4651 (代)

## 株式会社 富士越化成

代表取締役会長 野澤正憲 (64期)

〒140-0004 東京都品川区南品川2-17-11  
TEL 03 (5783) 3841  
FAX 03 (5783) 3755

## 松下税理士事務所

税理士 松下晴一 (74期)

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-2(矢板ビル4F)  
TEL 03 (2354) 8891  
FAX 03 (2354) 8857

## 東京無線タクシーグループ 公和自動車交通株式会社

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-3 ☎03-3269-3281

都心のオアシス・ゴルフ練習場

## (株)公和ゴルフセンター

大江戸線・若松河田駅隣り ☎03-3202-6558

代表取締役 山中博司 (73期)

自動車・火災・傷害保険

## 大高保険事務所

代表 清水雅尚 (77期)

〒150-0011 東京都渋谷区東3-15-8  
TEL 03 (3406) 9350  
携帯 090-7800-3767

同窓会で人の輪を!!

## 野方重人法律事務所

弁護士 野方重人 (77期)

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-7-3  
敷下ビル6F  
(TEL) 03 (3251) 2348  
(FAX) 03 (3257) 0820

## \*昼2時より夜11時まで診療\* タカラ歯科診療所

代表 藟科名雄 (87期)

東横線 中目黒下車 徒歩5分  
TEL 0120-376-480  
FAX 03-3710-8847

相続税・法人税・所得税などのご相談はどうぞ!

## 鳥巣修税理士事務所

税理士 鳥巣 修 (89期)  
OSAMU TOSU

〒167-0041 東京都杉並区善福寺1-30-17  
TEL 03(3396)3858 FAX 03(3396)3848  
E-mail : tosu@mtj.biglobe.ne.jp

調剤薬局……首都圏中心に80店舗

## 株式会社 アイセイ薬局

健康と幸せを願って  
代表取締役 岡村幸彦 (93期, 応援指導部)

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町2-14-5  
TEL 03 (5651) 7200  
<http://www.aisei.co.jp>